

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の有効期間は4年間と定められており、資格を更新するためには有効期限の6カ月前までに更新のための研修を受ける必要があります。

この研修は、単に資格を更新するためだけのものではなく、指導者の皆さまがスポーツに関する最新の知識・情報などを獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の皆さまの情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を図ることを目的として開催しているものです。

資格有効期限と研修受講期限は、右記の表の通りとなっています。ご自身の資格有効期限を確認のうえ、忘れずに研修会を受講してください。有効期限の6カ月前までに研修を受講しなかった指導者へは更新登録案内が送付されませんのでご注意ください。なお、「スポーツリーダー」については、永年認定資格のため登録・更新はありません。

※水泳、サッカー、スノーボード、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック(コーチ4のみ)、チアリーディング(コーチ3のみ)、スキー・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません(2021年4月1日現在)。

更新研修・指導者マイページに関するお問い合わせはこちら

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者登録係

TEL:03-5859-0371

(受付時間10:00~17:00 ※土・日・祝日・年末年始を除く)

資格有効期限	研修受講期限
2022年9月30日	2022年3月31日
2023年3月31日	2022年9月30日
2023年9月30日	2023年3月31日
2024年3月31日	2023年9月30日
2024年9月30日	2024年3月31日
2025年3月31日	2024年9月30日
2025年9月30日	2025年3月31日
2026年3月31日	2025年9月30日
2026年9月30日	2026年3月31日

研修会の探し方

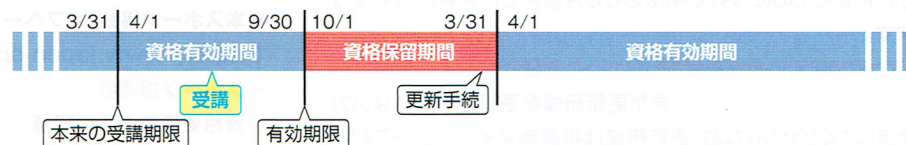
- 本誌(Sport Japan)に掲載の「更新研修開催予定一覧」
- 指導者マイページ(<https://my.japan-sports.or.jp/>)にて検索
- 日本スポーツ協会トップページ(<https://www.japan-sports.or.jp/>)
→スポーツ指導者→資格更新のための研修→更新研修のご案内

※上記で掲載している研修会以外にも、各団体が独自で開催している場合があります。今後の実施予定につきましては、各都道府県体育・スポーツ協会、競技団体宛てに直接お問い合わせください。

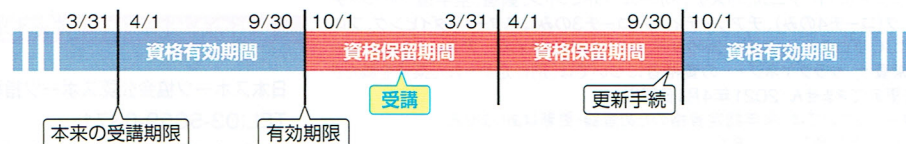
Q 有効期限の6カ月前までに研修を受講できませんでした。どうすればいいですか？

A 資格有効期限の6カ月前までに更新研修を受講できなかった場合、有効期限の翌日から、資格保留期間となります。研修を受講いただければ資格を継続できますが、受講のタイミングによって、再登録の取り扱いが異なります。

パターン A 有効期限の6カ月前～有効期限までに受講 ⇒ 6カ月の資格保留期間を経て再登録が可能



パターン B 有効期限切れ～有効期限切れ後6カ月以内に受講 ⇒ 1年の資格保留期間を経て再登録が可能



パターン C 有効期限切れ後6カ月以内に受講できなかった ⇒ 専門科目実施団体による審査が必要

※審査の詳細は資格によって異なります。それぞれの専門科目実施団体にお問い合わせください。

公認スポーツ指導者Q&Aはこちら

日本スポーツ協会トップページ(<https://www.japan-sports.or.jp/>) → スポーツ指導者 → 公認スポーツ指導者Q&A「更新研修について」

